



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日

上場会社名 静甲株式会社 上場取引所 東
コード番号 6286 URL <https://www.seiko-co.com/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 恵子
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 鈴木 武夫 TEL 054-366-1106
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,966	△1.0	△5	—	62	△2.1	△2	—
2023年3月期第1四半期	8,045	3.0	16	△87.9	64	△63.0	△51	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 131百万円 (-%) 2023年3月期第1四半期 △62百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△0.40	—
2023年3月期第1四半期	△8.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	26,573	14,282	53.7
2023年3月期	27,199	14,203	52.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 14,282百万円 2023年3月期 14,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	1.3	250	△54.4	350	△48.2	150	△54.7	23.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	6,483,323株	2023年3月期	6,483,323株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	10,812株	2023年3月期	9,866株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	6,473,050株	2023年3月期1Q	6,295,717株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善する下で、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られております。一方、世界的な金融引き締めやウクライナ情勢等が続く中、海外景気の下振れなどにより、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、電機機器事業では主力のFA関連機器、車両関係事業は主力車種の販売が好調に推移したことにより、前年同期の実績を上回りました。一方、産業機械事業は大型案件の減少、冷間鍛造事業は主要納入先の在庫調整などの影響を受け、前年同期の実績を下回りました。

これらの結果、売上高は、前年同期比1.0%減の79億6千6百万円となりました。

利益面では、産業機械事業と冷間鍛造事業の減収により、経常利益は前年同期比2.1%減の6千2百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は2百万円（前年同期は5千1百万円の損失）となりました。

〔産業機械事業〕

包装機械は、一時期減少していた化粧品関連の受注が徐々に回復傾向にあるものの、前年同期と比較して大型の液体充填ラインの売上が少なかったことに加え、低採算の機械案件があったため前年同期の実績を下回りました。これらの結果、売上高は前年同期比38.7%減の14億7千5百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比56.8%減の1億5百万円となりました。

〔冷間鍛造事業〕

電動工具部品は、前年同期の実績並みとなりました。自動車部品、産業機械部品においては、前年から続く主要納入先の減産の影響や在庫調整により受注が低調に推移したため、前年同期の実績を大きく下回りました。これらの結果、売上高は前年同期比28.3%減の3億3千3百万円、セグメント損失（営業損失）は0百万円（前年同期は3千9百万円の利益）となりました。

〔電機機器事業〕

主力のFA関連では、機器の確保が進み、納期遅延の影響を受けていた前年同期の実績を大きく上回りました。また、空調機器は大型工事案件の工事の進捗が堅調に推移し、空調周辺部材は商圏拡大や取扱品目が増加したため、前年同期の実績を上回りました。一方、冷熱機器、設備機器は前年同期の実績を下回りました。これらの結果、売上高は前年同期比18.3%増の13億3千4百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比183.1%増の7千3百万円となりました。

〔車両関係事業〕

スバル新車販売は、今春より発売開始となった新型車クロストレックが牽引し、前年同期の実績を上回りました。また、中古車販売および輸入車販売も堅調に推移し、いずれも前年同期の実績を上回りました。ただし、他メーカーと同様、新車の供給遅延は解消されず、先行き不透明な状況が続いております。サービス部門は、3年前の新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言の発出による新車販売の落ち込みに伴い、初回車検（3年目）の該当台数が減少したこともあり、総在庫台数はスバル・ボルボ・ポルシェ、すべて前年同期の実績を下回りました。一方、1台当たりの売上単価が増加した結果、売上高は前年同期の実績を上回りました。これらの結果、売上高は前年同期比19.4%増の47億8千6百万円、セグメント利益（営業利益）は5百万円（前年同期は7千万円の損失）となりました。

〔不動産等賃貸事業〕

売上高は、前年同期比7.0%増の3千5百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比61.9%増の2千3百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は265億7千3百万円となり、前連結会計年度末と比べ6億2千6百万円減少いたしました。この内、流動資産は160億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ6億9千1百万円減少いたしました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の減少11億9千7百万円、現金及び預金の増加6億1千7百万円によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末とほぼ同額の105億5千2百万円となりました。

負債合計は122億9千万円となり、前連結会計年度末と比べ7億4百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少7億2千万円、賞与引当金の減少2億7千万円、契約負債（流動負債のその他）の増加2億1千8百万円によるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末とほぼ同額の142億8千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年5月12日付当社「2023年3月期 決算短信」にて公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,257,068	8,874,844
受取手形、売掛金及び契約資産	4,075,325	2,878,231
電子記録債権	592,845	976,065
商品及び製品	2,530,547	2,134,626
仕掛品	583,065	547,319
原材料及び貯蔵品	50,657	44,856
その他	677,677	612,307
貸倒引当金	△55,481	△48,055
流動資産合計	16,711,707	16,020,196
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,332,784	3,279,555
土地	3,043,980	3,043,980
その他(純額)	1,490,306	1,448,396
有形固定資産合計	7,867,071	7,771,932
無形固定資産	268,913	245,844
投資その他の資産		
投資有価証券	1,993,757	2,188,122
その他	365,755	353,953
貸倒引当金	△7,924	△6,952
投資その他の資産合計	2,351,589	2,535,123
固定資産合計	10,487,574	10,552,899
資産合計	27,199,281	26,573,096
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,581,616	2,861,081
電子記録債務	325,880	342,605
短期借入金	3,534,201	3,502,531
未払法人税等	159,162	66,140
賞与引当金	551,844	281,757
製品保証引当金	26,833	23,252
その他	2,438,036	2,864,706
流動負債合計	10,617,574	9,942,074
固定負債		
長期借入金	1,544,514	1,440,567
役員退職慰労引当金	208,287	200,364
退職給付に係る負債	181,271	186,363
資産除去債務	158,017	158,233
その他	286,094	363,271
固定負債合計	2,378,185	2,348,799
負債合計	12,995,759	12,290,874

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,159,341	3,159,298
利益剰余金	10,168,983	10,114,618
自己株式	△5,720	△6,268
株主資本合計	13,422,604	13,367,648
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	780,917	914,574
その他の包括利益累計額合計	780,917	914,574
純資産合計	14,203,521	14,282,222
負債純資産合計	27,199,281	26,573,096

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	8,045,807	7,966,310
売上原価	6,406,064	6,345,355
売上総利益	1,639,743	1,620,954
販売費及び一般管理費	1,623,073	1,626,373
営業利益又は営業損失(△)	16,670	△5,418
営業外収益		
受取利息	22	27
受取配当金	31,318	51,519
その他	20,384	22,601
営業外収益合計	51,724	74,147
営業外費用		
支払利息	3,492	4,534
その他	722	1,337
営業外費用合計	4,214	5,871
経常利益	64,180	62,857
特別利益		
固定資産売却益	1,578	1,480
投資有価証券売却益	—	16,755
特別利益合計	1,578	18,236
特別損失		
固定資産除却損	716	129
特別損失合計	716	129
税金等調整前四半期純利益	65,041	80,963
法人税等	116,160	83,541
四半期純損失(△)	△51,118	△2,577
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△51,118	△2,577

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△51,118	△2,577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,536	133,657
その他の包括利益合計	△11,536	133,657
四半期包括利益	△62,655	131,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△62,655	131,079
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。